

(1) 平常時の情報提供 ~①洪水浸水想定区域について~

○ 平常時から、**浸水が想定される区域**と、その**浸水深**を事前にお知らせすることで、**避難確保や浸水防止**に役立てていただくため、国又は都道府県では「**洪水浸水想定区域**」を公表しています。

洪水浸水想定区域を作成する対象河川

「**洪水予報河川**」: 水位等の予測が**技術的に可能**な、流域面積が**大きな**河川

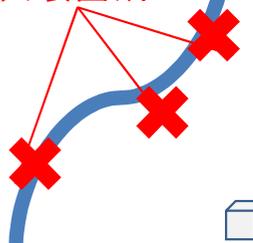
「**水位周知河川**」: 流域面積が**小さく**、洪水予報を行う**時間的余裕がない**ため、あらかじめ定めた**水位の到達情報を周知**する河川

洪水浸水想定区域図の作成手順



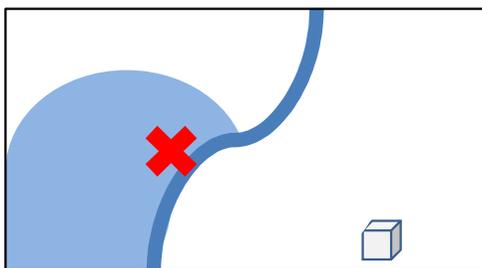
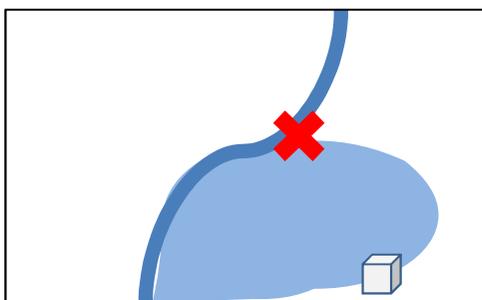
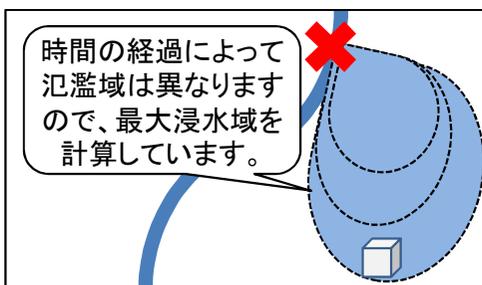
想定し得る最大規模の降雨で計算

決壊箇所

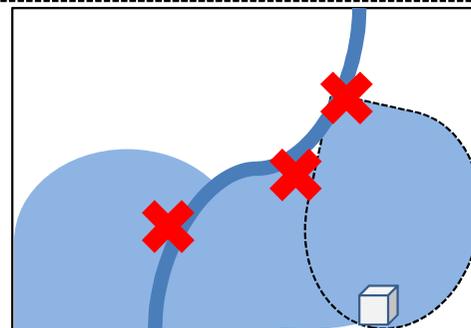


①複数の決壊箇所を想定します。

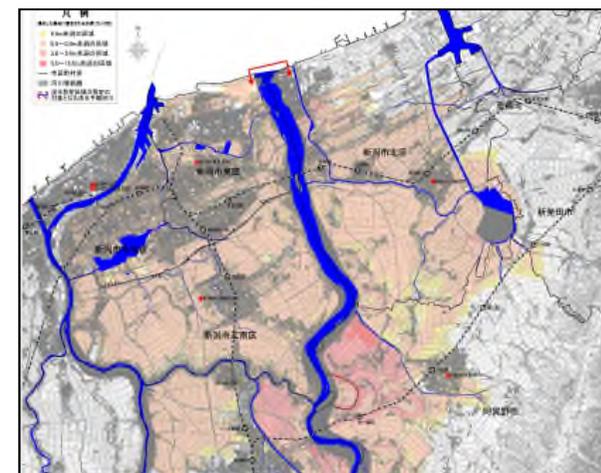
時間の経過によって氾濫域は異なりますので、最大浸水域を計算しています。



②それぞれの最大浸水域を計算します。



③浸水域を重合させます。



④洪水浸水想定区域の公表